

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ホ ッ ト リ ン ク
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 内 山 幸 樹
 (コード番号：3680 東証グロース)
 問 合 せ 先 財 務 経 理 部 長 村 山 滋 彦
 (TEL. 03-6261-6931)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、10月18日に連結子会社である株式会社トレンド Express（以下、「トレンドExpress」）の保有株式をトレンドExpressへ譲渡することを決議しております。株式譲渡に伴う株式譲渡益の計上やトレンドExpressが担うクロスバウンド事業の終了に伴う通期決算への影響を踏まえ、本日開催の取締役会にて、2022年2月9日に公表した業績予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2022年12月期通期連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	7,976	161	140	116	99	6.42
今回修正予想（B）	7,299	1,237	1,102	1,013	997	64.07
増減額（B－A）	△677	1,076	962	897	898	
増減率（%）	△8.5	668.5	685.4	772.6	901.5	
（ご参考）前期実績（2021年12月期）	6,571	355	1,059	808	764	49.22

2. 修正の理由

売上高は、期初の予想に比べ、△677百万円（△8.5%）の見通しとなりました。これは、トレンドExpressが連結対象外となる12月の売上が計上されないことに加え、円安・物価高を背景に顧客が販管費抑制姿勢を強めていることから、SNSマーケティング支援事業への影響を勘案したものです。

営業利益は、トレンドExpressの株式譲渡益724百万円と一部継続保有するトレンドExpress株式の再評価に伴う評価益318百万円を計上したことに加え、DaaS事業における大手顧客への値上げと円安効果により、期初を大幅に超える1,237百万円（+668.5%）となり、税引前利益は1,102百万円（+685.4%）、当期利益は1,013百万円（+772.6%）の見通しとなりました。

10月18日の決議内容に関する詳細は、10月18日に適時開示しております「連結子会社の異動及び商号変更に関するお知らせ」をご参照ください。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上